



CSS テクニク

Blog デザインをスマートフォンにかつとばそう!

第6回 ブラウザーの違いにハックで対処

みなさんはきちんとソフトウェアアップデートをして最新のブラウザを使っていますか? セキュリティーのためにも最新ブラウザを使うことをお勧めしますが、それでもさまざまな事情でアップデートしていない方もいることでしょう。スタイルシート・スタイルブックのサイトでも約6パーセントのユーザーがIE 5.xを使っていますが、そういったユーザーに対して自分の都合でアップデートを強要することはできません。CSSは古いブラウザと新しいブラウザでCSSの解釈が若干異なり、そのせいでレイアウトが崩れてしまうという問題が発生してしまうケースがあります。今回はその解釈の違いの一部を解説し、対処方法と実用例を紹介していきたいと思います。

by スタイルシート・スタイルブック

URL <http://www.stylesheet-stylebook.com/>

主宰者の執筆したCSSの書籍『スタイルシート・スタイルブック』翔泳社刊の発売と同時にオープンした、CSSをみんなで楽しく学べるコミュニティサイト。CSSのテクニクだけでなく、CSSにまつわる最新情報も随時更新しています。また、情報交換場にもたくさんのCSS関連のサイトのリンク集が用意されているので、ぜひそちらもチェックしてみてください。



今月のイケてるCSSデザインサイト

カッコいいデザインをたくさん見てセンスや技を学ぶのが、デザインカアップの第一歩!

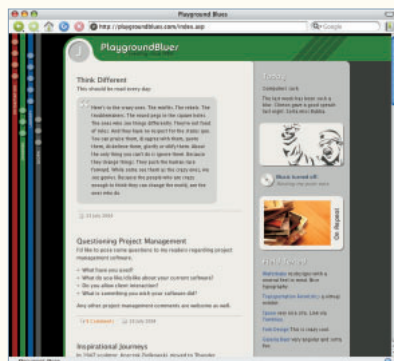
1

個性的なナビゲーションでも使いやすく

Playground Blues

URL <http://playgroundblues.com/>

ミズーリ州でデザイナーをしているNathan Borrerさんのサイト。左側に並んでいる4本のカラーコードがナビゲーションになっています。一見すると丸が並んでいるだけでわかり難く感じますが、マウスオーバーすればメニューが表示され、色によってコンテンツやレイアウトもカテゴリー分けされているので非常にわかりやすいです。CSSをオフにするときちんとテキストで表示されるようになっています。



ナビゲーションだけでなく、丸みを活かした全体のデザインも参考になります。

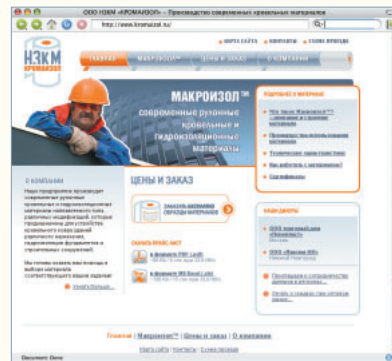
2

アイコンを効果的に

OOO H3KM

URL <http://www.kromaizol.ru/>

紙パイプを生産しているロシアの企業のサイト。CSSサイトではブロックを積み重ねたようなサイトが多く見られますが丸みのある装飾をほどこしたり、画像の切り抜きを工夫したりしてひと味違った作りになっています。上部にあるナビゲーションもCSSをオフにすると普通のリストになっていたりと、画像とテキストの重ね方も工夫が凝らされていたりと、新しい発見が随所に見られるサイトかもしれません。



企業イメージの紙ロールの画像を使ったナビゲーションもCSSで作られています。

イケイケデザイン&テクニク募集中

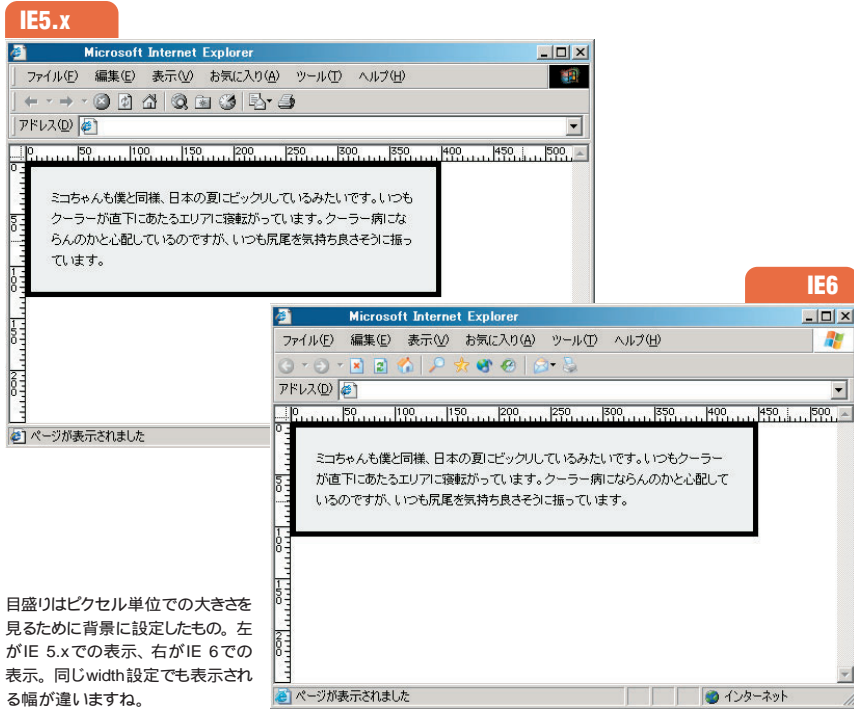
あなたのイケてるブログサイトやCSSテクニクを募集しています。「いいデザインができたかも」と思ったら、ガンガン応募してください。イケてるデザインやテクニクは、このコーナーで紹介します。みんなで参考にし合っておもしろいサイト作りましょう! 応募先: im-ikeike-css@impress.co.jp (スタイルシート・スタイルブックのサイトでも募集しているよ)



ブラウザによって違う幅で表示される原因を知る

1 widthの解釈の違い

by 長谷川恭久



自分のメインブラウザではうまく表示されているのに、別のブラウザで確認すると、サイドバーが下にずれ込んでしまう、意図しない部分が重なって表示されるなど、レイアウトが崩れてしまう経験をした人は少なくないでしょう。画面のように、HTMLもCSSも同じものを使っているのに、IE 5.xのほうが横幅が狭くなってしまいます。ブラウザごとの解釈の違いも理解しなければいけませんが、その前に、レイアウトを組むときCSSがどのように横幅を“解釈”しているかを理解しておきましょう。

HTML

```
<div id="box"> ミコちゃんも僕と同様、日本の夏にピククリしているみたいです.....</div>
```

CSS

```
#box{
  background: #efefef;
  border: 5px solid #000;
  padding: 20px;
  width: 400px;
}
```

CSS テクニクのキモ

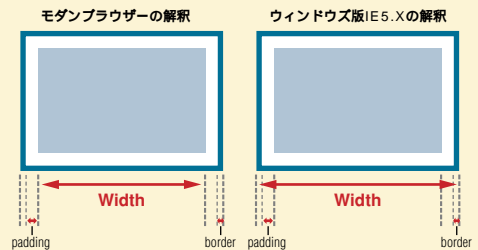
横幅を指定する「width」プロパティが“どの横幅”を指しているかを知っておきましょう。

ウィンドウ版IE 5.xでの「width」プロパティは、文章が書かれているコンテンツエリア、枠線(border)、コンテンツと枠線の間の詰め(padding)の3つの部分の合計を指します。

それに対してモダンブラウザ(IE 6、Mozilla、Opera 7.0以上、Mac版IE 5.0以上、Safariなど)では、「width」プロパ

ティの数値はコンテンツエリアの横幅を指します。つまり、今回のCSS指定では表のようになり、まったく同じCSSでも50ピクセルの誤差が生じるのです。

ちなみに「margin」プロパティは新旧ブラウザとも同じように解釈されます。



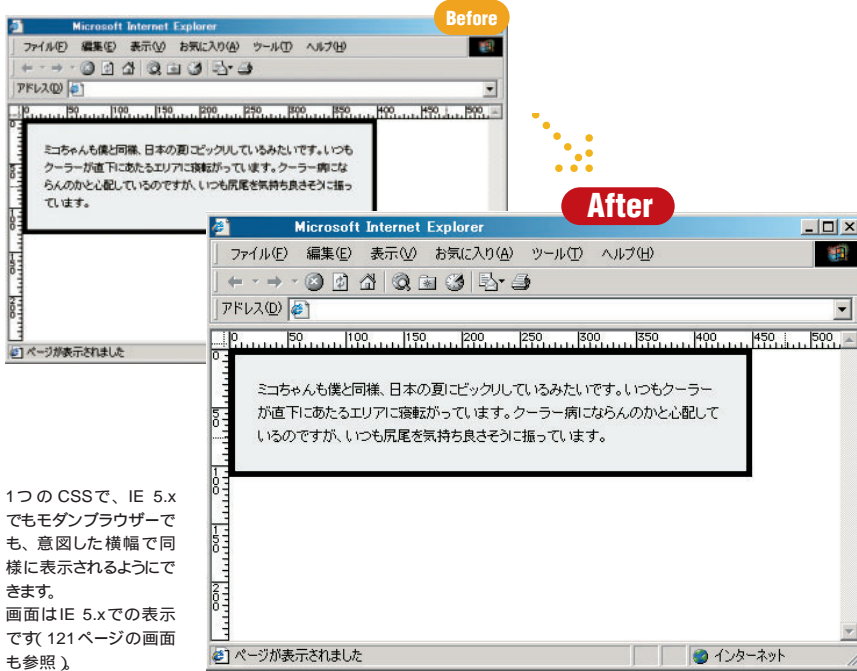
	全体の幅	コンテンツエリア	border	padding
ウィンドウズ版IE 5.x	400(width)	350	5 × 2	20 × 2
モダンブラウザ	450	400(width)	5 × 2	20 × 2



どのブラウザでも意図した横幅で表示させる

2 ハックでwidthをブラウザごとに複数定義

by 長谷川恭久



1つのCSSで、IE 5.xでもモダンブラウザでも、意図した横幅で同様に表示されるようにできます。画面はIE 5.xでの表示です(121ページの画面も参照)。

前ページの解説で、ブラウザによって「width」プロパティの解釈の仕方が異なることを解説しました。では、ブラウザが変わっても表示が変わらないようにするには、具体的にどうすればいいのでしょうか。JavaScriptなどを使ってブラウザの種類を判定して異なるCSSを読み込ませるという方法もありますが、それではあまりスマートではなく、この連載のテーマの1つである「お手軽」というコンセプトに反してしまいます。そこで、ブラウザの挙動の違いを利用する「ハック」の手法を使います。ハックといってもいろいろな方法があるのですが、今回はお手軽そうなのを1つ紹介したいと思います。

HTML

```
<div id="box"> ミコちゃんも僕と同様、日本の夏にビックリしているみたいです.....</div>
```

CSS

```
#box{
  background: #efefef;
  border: 5px solid #000;
  padding: 20px;
  width: 450px;
  wwidth: 400px;
}
```

CSS テクニクのキモ

IE 5.xとモダンブラウザでwidthの解釈が違うのならば、それぞれに適したwidthの値を読み込ませればいいのです。ここで紹介するハックはAndrew Clover氏が編み出した方法で、「¥」(円記号、文字コードによってはバックslash「\」)を使ってブラウザごとに異なる値を読ませるという方法です。

最初の「width」はすべてのブラウザが理解できるので、ここにIE 5.x用の値を書き込みます。次の行でまたwidthプロパティを定義しますが、ここでは「wwidth」とします。

IE 5.xのような古いブラウザは、このようにプロパティ名に「¥」が入っていると正しく認識できないので、「wwidth」の行は無視して最初の「width: 450px」を採用します。

CSSでは同じCSSファイルで同じプロパティが2回以上指定されると後から指定された値を使うので、「¥」があってもプロパティ名を認識できるモダンブラウザは、後から出てきた「wwidth: 400px」を採用するのです。

今回はIE 5.xとモダンブラウザという2グループに対して値を振り分けるやり方を紹介

しましたが、対応する古いブラウザの数を増やすと、その分だけハックのやり方も複雑になることとなります。ハックはやはり正攻法というわけではありませんので、あまりオススメはできませんが、まだ古いブラウザを使っているユーザーが多い現状を切り抜けるには必要な方法だと思います。

もし他のハックの方法を知りたいという方は次のページを参考にしてください。

<http://css-discuss.incutio.com/?page=BoxModelHack>

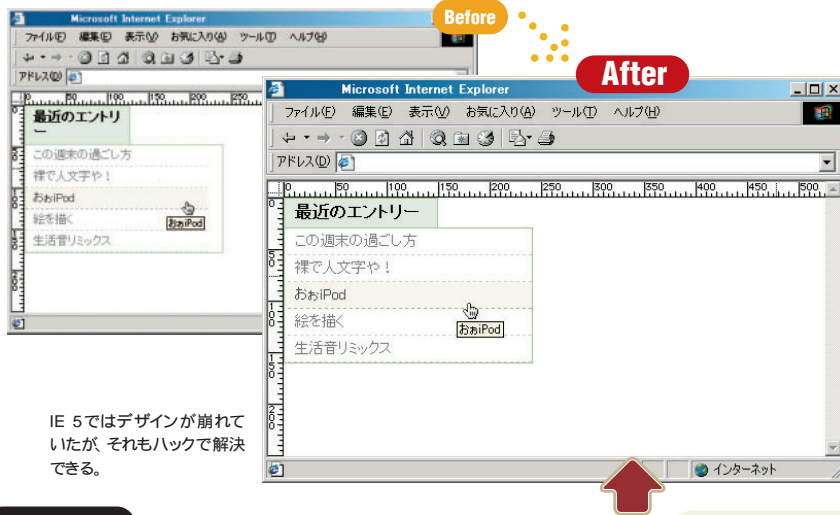


「最近のエントリー」をタブ付きリストにする

3

widthの指定を工夫して各種ブラウザに対応

by 長谷川恭久



IE 5ではデザインが崩れていたが、それもハックで解決できる。

HTML

```
<h4>最近のエントリー</h4>
<ul class="entry-list">
<li><a href="....." title="この週末の過ごし方">この週末の過ごし方</a></li>
.....
</ul>
```

CSS

```
h4{
background: #E1ECDE;
border-top: 1px solid #99BB8C;
border-left: 1px solid #99BB8C;
border-right: 1px solid #99BB8C;
margin: 0px;
padding: 5px 10px;
font-size: 1em;
width: 150px;
width: 128px;
}
```

```
.entry-list{
border: 1px solid #99BB8C;
font-size: 0.9em;
list-style: none;
margin: 0px;
padding: 0px;
width: 240px;
}

.entry-list li{ display: inline; }

.entry-list li a{
color: #666666;
border-bottom: 1px dotted #cccccc;
display: block;
padding: 5px 10px;
text-decoration: none;
width: 240px;
width: 220px;
}

.entry-list li a:hover{
background: #F8F8EB;
border-bottom-color: #999999;
color: #333333;
}
```

ボックスモデルのコンセプトとハックを駆使すれば、IE 5.xのような古いブラウザでもモダンブラウザと同じように表示させることができます。横幅が足りなかったり長過ぎたりするような問題もこれで解決するはず。

今回はハックと一緒に最近のエントリーリストをを使って表示させてみましょう。リストにタブのようなのを付けて1つのグループに見せられるように工夫してみましょう。若干複雑なレイアウトをCSSで組んでもハックを使えばほとんど同じように見せることが可能です。

CSS テクニクのキモ

今回はHTMLの構造化も考慮して「最近のエントリー」という表記に見出しを表す<h4>を使い、エントリーのリストと組み合わせたレイアウトで表示させます。

<h4>とリストには横幅を指定しておきたいので、前ページで解説したように、それぞれモダンブラウザ用とIE 5.x用の値を「¥」を使ったハックで定義しておきます。「border」と「padding」の値に気をつけてそれぞれ指定しましょう。

<h4>には枠線がありますが、.entry-listにも

すでに四方に枠線を付けているので、<h4>の枠線は下側以外の三方のみに定義します。

<h4>などのヘッダータグは標準で前後に空きを作ってしまうので、「margin: 0px;」にしておかないと、ヘッダーとリストの間に間隔ができてタブのようなビジュアルが作れなくなるので注意しましょう。

リストは「list-style: none;」を指定して、項目に黒丸が付かないようにしておきましょう。また、標準では左側に空きを作るのでこちらも「margin: 0px;」としておくことも忘れずに。

マウスオーバーは文字だけでなく、リストになっている全エリアでできるようにしておきたいので、「display: block;」を指定して、に対してではなく<a>に「width」プロパティを定義しましょう。マウスオーバーの効果は今回のように背景色、文字色、下枠線を変える方法がわかりやすいのですが、他の方法もいろいろ試してみるとオリジナリティを出せていいでしょう。



[インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ] ご利用上の注意

このPDFファイルは、株式会社インプレスR&D(株式会社インプレスから分割)が1994年～2006年まで発行した月刊誌『インターネットマガジン』の誌面をPDF化し、「インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ」として以下のウェブサイト「All-in-One INTERNET magazine 2.0」で公開しているものです。

<http://i.impressRD.jp/bn>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、URL、団体・企業名、商品名、価格、プレゼント募集、アンケートなど)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真の撮影者、イラストの作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は収録されていない場合があります。
- このファイルやその内容を改変したり、商用を目的として再利用することはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用する際は、出典として媒体名および月号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレス R&D)、コピーライトなどの情報をご明記ください。
- オリジナルの雑誌の発行時点では、株式会社インプレス R&D(当時は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めましたが、すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接のおよび間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

このファイルに関するお問い合わせ先

株式会社インプレスR&D

All-in-One INTERNET magazine 編集部

im-info@impress.co.jp